

下の宮諏訪神社 式年祭と春季例大祭

4月8日、代田区の下の宮諏訪神社で、式年大祭が同社を中心として代田地区一帯で行われた。これは、7年に一度(寅と申年)の御柱祭で春季例大祭に併せて行っている。

下の宮諏訪神社はかつて代田区、城区、清水区の間であり、3区で祀ってきたが明治時代に代田区のみで祀るようになった。緑ヶ丘中学校の新設に伴って昭和38年に代田山の現在の地に

移転した。同神社では巨木を切り出して行う御柱祭とは異なり、前年春に根回しを行ったヒノキの御神木を翌春掘り出す。今回は、昨年5月に松尾城址公園近くの原善博さんの山林でヒノキの若木の根回し(移植のため根元の周囲を切り、根をカットしておく)を行い、7日に約3日、約3日、約3日に約3日に同公園にて「御神木の曳き出し神事」が行われ、

代田区内を巡行。その後、同神社境内において御神木は植樹された。

10日の春季例大祭ではお練り祭りに続き、獅子舞・お囃子・稚児踊りが繰り出し、汗ばむ暑さの中で祭りを盛り上げた。

祭りの実行委員長でもある平松正好区長は「この祭りを通して地区のまとまりと団結をさらに高め、区民の平穏無事と地域の平安を願っています」と話した。



寅と申の年に執り行われる島田郷一ノ宮御社宮司社式年祭が、4月9日上溝区で御社宮司社氏子を中心に開催された。

好天に恵まれた中、神饌を捧げ持った行列は上溝区集会所から出発し、200名以上の参列者が見守る中、神事を執り行った。コロナ禍での開催のために式



まつお新聞

発行所 飯田市民館
編集人 松尾公民館広報委員会
印刷：龍共印刷株式会社

典は神事のみとなったが、子供獅子を奉納した後に集会所まで神饌を下り持ち帰り、つづがなく終了した。

御社宮司社は建御名方ノ命を祭神とすることからわかるとおり、諏訪大社と関わり深い神社である。長野県内に広く分布し、ルーツは縄文時代の土着信仰と考えられている。上溝区の御社宮司社は延暦2年(西暦783年)に勧進されてのち、諏訪大社にあわせて式年祭が行われ今に至る長い歴史をもつ。

お練りまつりに 松尾区民大勢参加

コロナ禍での開催に不安が残る中で準備と練習を続けてきた代田獅子囃子保存会(齊藤貞一会長、会員114人)は、3月26日お練りまつりに出演し、伝統ある獅子舞、お囃子、稚児踊りを披露した。

見物客から注目を集めたのは、赤い着物を着た稚児たち(小学3、4年生の女児9人)。練習してきた「乱獅子」「数え歌」「梅が枝」の3曲を花笠、扇子を手に持ち獅子頭の前で踊ってみせると「かわいい」という声が多く聞かれた。

昼前から降り出した冷たい雨に足元が濡れて心配されたが、無事に最後まで演奏を終え、お練りまつりに花を添えた。

この他大名行列にも松尾区民が大勢参加し、お練りまつりを盛り上げた。



「エーハリーワサーターナー」



息の合った稚児の舞

自治振興センター職員異動

今年度の市役所人事異動により新しく3人が着任しました。



- 〇センター職員 鈴木慎司 〇保健師 松澤 美里 〇公民館主事 亀井裕太郎
 - 〇センター職員 高橋寛吉 〇保健師 西尾 裕子 〇公民館主事 三船 功基
- (総務文書課文書法規係) (企画課企画調整係)

松風

ついでこの間、年が明けたと思ったら北京オリンピックなど今は昔の話となり、今年もコロナに終始するかに思われたが、ロシアのウクライナ侵攻というとんでもないことが起こった。日本では対岸の火事のごとくゴールデンウィークは3年振りに規制なしという事で各地すごい人出だった。かくいう私もポカポカ陽気に誘われて愛犬を連れてドライブに出かけた。そこで迎える見回すと、なんとペット連れの多いこと。10年程前から飼いはじめた愛犬はトイプードルの「くるる」。可愛くて可愛くて仕方がない。仕事以外はいつも一緒にその溺愛ぶりは、家族知人に呆れられ、まさに親バカならぬ飼い主バカ状態。すでに飼っている方はこの気持ち分かるかと思う。飼っていない方もぜひどうでしょうか？癒やされますよ！但し、飼育放棄せず責任をもって、最後まで面倒をお願したい。今は、鬱陶しい梅雨、梅雨が明けお盆が過ぎれば、あとは駆け足で1年が終わる。くるるとはあと何年一緒に居られるか分からないから出来るだけ一緒に居たい。(飼い主バカより)

松尾の人口
男子 6,112 人
女子 6,695 人
計 12,807人
世帯数 5,250世帯
5月末現在

第1回松尾地区まちづくり委員会 総会 開催される

5月11日、令和4年度まちづくり委員会第1回総会が行われた。各部の部長から、令和3年度事業報告と決算報告及び、事業計画が発表され、全て承認された。

総会に先立ち、鋤柄富男新会長は「このコロナ禍で、総会が行われることに感謝したい。飯田市でも少子高齢化が進む中、松尾地区はなんとか維持しているように思う。また、リニア新幹線駅が飯田にできることに伴い上郷・座光寺地区では開発が進み、現実味を帯びてきた。その中で松尾地区では国道256号改良工事の準備が整ってきた。水城交差点の完成も間近になっている。松尾が住み良いところ、子どもたちが育ちやすい地区にすることが大切と思う」と、挨拶した。

尚今年度は公民館長以外ほとんどが交代となるため、まち会規定に則り前会長の宮澤直人氏を相談役委嘱することも承認された。

がんばろう！松尾

松尾まちづくり委員会会長 鋤柄富男

今年度より前宮澤会長の後を受けて、松尾地区まちづくり委員会の会長を仰せつかりました寺所区長の鋤柄富男と申します。

さて、3年前新型コロナウイルスウイルス感染症が発生した時は、世界中がパンデミックによって大混乱に陥りました。この地域でも暮らしや、地区の運営等に多大な影響を受けております。しかしながら最近では、重症者も少なくなり以前のような生活環境に戻ろうとする流れが出てきています。

今年度は、運動会やお祭り、各地区の夏祭りなどが何とか開催できるような環境が整いつつあるように感じています。そうはいってもまだまだ慎重意見もありますので、コロナを必要以上に恐れ過ぎず、甘く見過ぎず上手に付き合っ前に進んでいきたいと思っております。

令和4年度 松尾地区のまちづくり 重点目標 ～第3次松尾地区基本構想から～

少子化・高齢化が急激に進行し、日本全体が人口減少時代に入っている中において、松尾地区は、先人の努力により、飯田市内でも有数の暮らしやすい地区として発展し、活気ある地区となっています。

飯田市においては、リニア関連道路やリニア駅周辺整備の基本計画が策定されるなどリニア中央新幹線開通に向けた準備が順次進められており、三遠南信自動車道の全線開通と併せ、高速交通網を活用した「リニア時代」が現実のものとして迫ってきていることを実感しています。

こうした中において、松尾地区では個性的で存在感があり安心して住み続けられる地域づくりを着実に進めるために、令和2年度には第3次松尾地区基本構想を策定し、その実現に向け地域が一丸となって積極的に取り組んでいます。特に、子育て分野においては地域の子供は地域で育てるという信念を持って、これからの松尾を担う大切な子供を安心して生み育てられる環境整備を進め、あわせて積極的な教育支援等も行っていくために、各教育機関との連携を大切にしながら情報の共有を図ってまいります。

松尾地区まちづくり委員会は、このような思いを込めて、次の重点目標を掲げ、各部が協力連携し、全ての地区民の思いを大切にしながら、今年度の活動を推進していきます。

- ◎あなたと一緒に作る私たちのまち
- ◎安全でゆとりのある生活空間の創出
- ◎豊かな自然と共存し、きれいで住みやすいまち
- ◎人と人がつながり 心身ともに健康な あたたかいまち

令和4年度推進会議役員 地域の皆さんとよりよい松尾を作りましょう



総務部 副部長
平栗起久子 (清水)



公民館長
公民館育成部長
下條啓市 (代田)



まちづくり委員会
副会長 (会計) 総務部長
松澤泰治 (清水)



まちづくり委員会
副会長、基本構想推進担当参事、久井区長
丸山正敏 (久井)



まちづくり委員会
会長
鋤柄富男 (寺所)



青少年健全育成会
会長
山崎嘉英 (寺所)



健康福祉部
部長
佐藤隆夫 (明)



環境衛生部
部長
久保田裕治 (水城)



地域安全部
部長
岡庭直茂 (清水)



地域振興部
部長 (八幡町区長)
鎌倉豊 (八幡町)



総務部
副部長
下原美恵子 (城)



地域振興部
清水区長
小澤千亮 (清水)



地域振興部
明区長
田中博文 (明)



地域振興部
寺所区長
鋤柄全 (寺所)



地域振興部
新井区長
今村昭一 (新井)



地域振興部
水城区長
小室峯雄 (水城)



地域振興部
上溝区長
佐藤純孝 (上溝)



相談役
市議会議員
木下徳康 (毛賀)



財産区管理委員長
総務部
井坪宜儀 (城)



地域振興部
常盤台区長
福井公文 (常盤台)



地域振興部
毛賀区長
田邊孝雄 (毛賀)



地域振興部
代田区長
平松正好 (代田)



地域振興部
城區長
仲村武志 (城)



特別推進員
緑ヶ丘中学校PTA会長
倉田奨 (寺所)



特別推進員
松尾小学校PTA会長
黒川剛 (水城)



特別推進員
民生児童委員協議会長
小澤一仁 (新井)



特別推進員
日赤奉仕団松尾分団長
下井真由美 (城)



特別推進員
消防第5分団長
平澤剛 (代田)



相談役
市議会議員
関島ゆり (毛賀)

令和4年度 役員名簿 (まちづくり委員会推進会議)

Table with 4 columns: 役職名, 備考, 氏名, 地区. Lists committee members and their roles across various districts.

松尾地区功労者表彰式

5月11日、松尾地区功労者表彰式が行われた。地域新体制になって新役員の皆へ功績を讃えて前松尾まちづくり委員会会長の宮澤直人さん、前まちづくり...

代表挨拶で宮澤さんは「区長、委員長計7年のうち、コロナ禍で出来なかつた行事が多く悔やまれる。特に運動会については、雨やコロナで1度し...



左から 塩澤一広さん、新会長の鋤柄富男さん、宮澤直人さん、池沼良明さん

松尾から世界へ

国内最大級の自転車ロードレース「ツアール・オブ・ジャパン」の開幕戦となる信州飯田ステージが、5月19日下久堅地区で開催された。コロナウイルスの影響で、飯田では3年ぶりとなる。以前のような飯田駅前からのオープニングパレードはなく、下久堅小学校を発着点として、16チーム80人が122.6キロを走り競った。



山岳ポイントを駆け上がる山田さん (中央)

山田さんは、大学と自転車競技とを頑張っており、日本ナショナルチーム強化選手で今後の活躍が期待される。



全国に先駆けてやまびこマーチ

4月23日・24日にやまびこマーチが開催された。新型コロナウイルスの影響で昨年は規模を縮小して行われた。今年も従来通りのコースでの開催だったが、事前申し込みをした人のみが参加することが出来た。



「お疲れ様です」 田市が最初に行ったやまびこマーチ。感染予防策などをどのようにやっているか愛媛県から視察団も訪れた。長い距離を歩いて来た参加者からは「長野県は水がおいしいんだから、チェククポイントに水だけでも用意しておいて欲しい」といった声もあった。

情報伝達訓練行われる

全国統一の防災訓練が6月5日に行われた。今回の主なる目的は土砂災害による情報伝達訓練。各区とセンターに設置された本部とが無線でやりとりをした。一昨年改修された無線アンテナで電波状態は良好だ。

代田区コミュニティセンター 地鎮祭行われる

4月27日、代田区防災コミュニティセンターの地鎮祭が行われた。コミュニティセンターは、現代田公民館が土砂災害警戒区域に位置し、災害時避難所としては適していないことから、新しく国道151号沿い(クララ幼稚園駐車場近く)に交流の場として、はもろん、防災避難所として建設される。



無事に工事が進みますように

150周年を迎えた松尾小学校

学校目標でもある「まけるな」の教えは多くの人に力を与え続けた。明治5年、久井誓願寺の庵室から始まった松尾小学校は今年で150年の節目を迎える。当時の児童数は103人。読み方、算術、習字に取り組んだという。以後、100年、130年の記念式典が盛大に行われた。150周年の今年には、小冊子の作成、航空写真の撮影、講演会などを計...



瞬く間に3年が過ぎた。最初の年は順調にスタートを切ったが、10月の台風から調子が狂った。運動会の中止、新型コロナウイルスの流行。特にこのコロナによる影響は大きく長く、公民館の使用制限、閉鎖へと拡大していった。多くの利用者が戸惑い困惑した。

私たちは今、かつての天然痘や赤痢、スペイン風邪などの流行時と同じ記録的緊張の中で生きている。コロナによる死者は既に630万人を超えた。更にロシ



館長あいさつ 前へ進もう！
松尾公民館長 下條啓市

5月25日、飯田市の警戒レベルが5から3に緩和された。まだ感染者が減ったという状況ではない。経済の低滞、人心の消極化を苦慮する行政の施策なのか、又は警戒心が麻痺した人々の傾向か。今後、多くの事業が復活する。一気に元には戻せないが必ず再現する。私たちも計画を実施する目だ。

区民、各分館の皆さん、どうぞ宜しくお願いします。

アによるウクライナ侵攻、相対するアメリカと北朝鮮や中国然り。多発する地震も心配だ。

公民館事業計画

開催月	イベント・行事名	開催状況
4月	公民館総会	実施
5月	ニュースポーツ講習会	実施
6月	分館交流ニュースポーツ大会	実施
	公民館分館役員研修会	実施
7月	松尾サイエンススクール	実施
	公民館報「まつお新聞」258号発行	
8月	図書館松尾分館夏のおたのしみ会	
	いいだ人形劇フェスタ2022	
10月	公民館報「まつお新聞」259号発行	
	第87回松尾地区市民運動会	
11月	松尾地区還暦の会	
	松尾サイエンススクール	
12月	飯田市女性バレーボール大会	
	みなみ信州駅伝・ロードレース大会出場	
1月	図書館松尾分館クリスマスおたのしみ会	
	松尾サイエンススクール	
2月	松尾踊ってみよう会	
	公民館報「まつお新聞」260号発行	
3月	令和4年度松尾地区成人式	
	分館交流ワンバウンドふらばーるバレー大会	
随時	松尾地区文化祭	
	第60回飯田市公民館大会	
随時	多文化交流会	
	公民館報「まつお新聞」261号発行	
随時	公民館分館役員研修会	
	本館委嘱委員研修会	
随時	松尾セミナー(松尾地区学習会)	
	松尾バレーボール前期・後期大会	リーグ戦

令和4年度 公民館委員名簿

	分館長	副分館長	副分館長	分館主事	文化委員	スポーツ委員	広報委員
上 溝	山口 浩	酒井 成彦	木下 明美	高原臨太郎	松山 良子	木下 将臣	矢澤 隆
久 井	山中 文彦	北見 安弘		村澤三枝子	片桐 慶蔵	有川 慎吾	田中千津子
水 城	片桐 善男	康野 千秋		堀越 裕之	田畑 清志	仲村 康志	井口 成次
新 井	新井 敏男	藤岡 智弘		森本 武彦	吉川 和夫	杉山 基信	今村 博之
寺 所	平澤 秀樹	藤岡 智弘		沢柳 一輝	大沢 和博	宮内 博久	唐澤 茂
明	松田 智治	西澤 光郎	水上 和男	齊藤 満土	田中 潔	下平 清治	仲村 信治
清 水	代田 孝一			新井 優	一ノ瀬博幸	一瀬 茂雄	宮澤 邦典
城	竹村 信之	平沢 貴司	小池 毅	竹村 新司	宇佐美 薫	塩澤 和則	中島 功
八幡町	桐生康之助	志水 徹	和地 治男	杉山 信彦	井川 晃	松下 達也	小澤 英文
代 田	代田 和利			宮内 康二	北澤 進	田中 和明	熊谷 由美
毛 賀	平栗 和司	木下 定雄		金田 敬二	米山 初巳	林 国博	塩澤 和夫
常盤台	佐藤 一志			長沼 真一	赤坂 麻美	村澤 城治	熊谷 康弘

館長委嘱			
総務企画	○伊藤 俊光	○宮下 伸一	○片桐 眞樹
文 化	市瀬 正二	酒井 成彦	佐々木咲子
ス ポー ツ	○熊谷 吏花	○塩澤りょう子	○三浦 智生
広 報	酒井 和久	森本 浩之	前沢 和江
	○浅井 晃	○藤本 亮直	○片桐 雅美
	田中 優喜	平澤みどり	※前川 正博
	○松原 倫子	○棚田 博士	○宮川 成彦
	伊藤 秀夫	木下 知代	小笠原哲也

◎委員長 ○副委員長
※松尾地区推薦
スポーツ推進委員

公民館活動始まるよー

館長委嘱 副委員長 塩澤りょう子(水城)	館長委嘱 委員長 熊谷吏花(八幡町)	館長委嘱 委員 酒井成彦(上溝)	館長委嘱 委員 市瀬正二(毛賀)	館長委嘱 委員 佐々木咲子(清水)	館長委嘱 副委員長 宮下伸一(上溝)	館長委嘱 副委員長 片桐眞樹(城)	館長委嘱 委員長 伊藤俊光(城)
分館選出 委員 片桐慶蔵(久井)	分館選出 委員 松山良子(上溝)	館長委嘱 委員 竹内佳史(清水)	館長委嘱 委員 前沢和江(新井)	館長委嘱 委員 森本浩之(上溝)	館長委嘱 委員 酒井和久(常盤台)	館長委嘱 委員 多田井清(毛賀)	館長委嘱 副委員長 三浦智生(毛賀)
分館選出 委員 北澤進(代田)	分館選出 委員 井川晃(八幡町)	分館選出 委員 宇佐美薫(城)	分館選出 委員 一ノ瀬博幸(清水)	分館選出 委員 田中潔(明)	分館選出 委員 大沢和博(寺所)	分館選出 委員 吉川和夫(新井)	分館選出 委員 田畑清志(水城)
館長委嘱 委員 平澤みどり(城)	館長委嘱 委員 田中優喜(明)	館長委嘱 委員 松倉進一(城)	館長委嘱 副委員長 片桐雅美(常盤台)	館長委嘱 副委員長 藤本亮直(城)	館長委嘱 委員長 浅井晃(代田)	分館選出 委員 赤坂麻美(常盤台)	分館選出 委員 米山初巳(毛賀)



分館選出委員
下平清治 (明)



分館選出委員
宮内博久 (寺所)



分館選出委員
杉山基信 (新井)



分館選出委員
仲村康志 (水城)



分館選出委員
有川慎吾 (久井)



分館選出委員
木下将臣 (上溝)



館長委嘱委員
塩澤郁子 (城)



館長委嘱委員
前川正博 (寺所)



館長委嘱副委員長
棚田博士 (水城)



館長委嘱委員長
松原倫子 (新井)

広報委員会



分館選出委員
村澤城治 (常盤台)



分館選出委員
林国博 (毛賀)



分館選出委員
田中和明 (代田)



分館選出委員
松下達也 (八幡町)



分館選出委員
塩澤和則 (城)



分館選出委員
一瀬茂雄 (清水)



分館選出委員
井口成次 (水城)



分館選出委員
田中千津子 (久井)



分館選出委員
矢澤隆 (上溝)



館長委嘱委員
小笠原哲也 (上溝)



館長委嘱委員
木下知代 (明)



館長委嘱委員
伊藤秀夫 (八幡町)



館長委嘱委員
平栗猛 (城)



館長委嘱副委員長
宮川成彦 (毛賀)



分館選出委員
塩澤和夫 (毛賀)



分館選出委員
熊谷由美 (代田)



分館選出委員
小澤英文 (八幡町)



分館選出委員
中島功 (城)



分館選出委員
宮澤邦典 (清水)



分館選出委員
仲村信治 (明)



分館選出委員
唐澤茂 (寺所)



分館選出委員
今村博之 (新井)



松田智治 (明)



平澤秀樹 (寺所)



新井敏男 (新井)



片桐善男 (水城)



山中文彦 (久井)



山口浩 (上溝)



分館選出委員
熊谷康弘 (常盤台)

分館長

どうぞよろしく
お願いいたします



亀井裕太郎

公民館主事



佐藤一志 (常盤台)



平栗和司 (毛賀)



田中利治 (代田)
分館長会会長



桐生康之助 (八幡町)
分館長会副会長



竹村信之 (城)



代田孝一 (清水)



液体窒素に風船を入れたら...

●●●●●●●●●●
ふれあいひろば
●●●●●●●●●●
* 6月16日
科学実験教室
松尾小学校 5
年生が液体窒素
を使って超低温
の世界を学習し

た。説明を聞きながら製作し
た。 天気にも恵まれ、クラス担
なる。児童は、カレンダー
やフィルムケースなどと国
際規約に適合した火薬エン
ジンを使い、おもしろ科学
工房代表の三浦宏子さんの
説明を聞きながら製作し
た。 三石いろはさん
は、「昨日からワク
ワクしていた。もし飛ばな
かったらどうしようって心
配したけど、すごく高く飛
んでうれしかった。本当に
楽しかったから、来年の6
年生もがんばってほしい」
と話していた。また、山崎
嘉英育成会会長は「全国でも
このように授業でモデルロ
ケットを打ち上げられるの
は飯田だけ。すごいことだ
と思う。今日の取り組みが
どうだったのかは、子供た
ちの姿で一目瞭然。そして
スタッフの皆さんには本当
に感謝している」と語った。



任のカウントダウン
と共に4台の発射台
から一斉に打ち上が
るとグラウンドは、
6年生と休み時間で
見学に来ていた児童
らの歓声に包まれ
た。

思ってたよりも
高く飛んだよ!

松尾図書館
(公民館2階)
開館日 水曜 午後1~5時
土曜 午前10~午後5時
日曜 午後1~5時
本のリクエストも
受けつけています。

* 6月26日
水城区ゴルフ大会
* 6月26日
毛賀区講演大会

久井区羽根の門 (旧飯田城の八間門) 植樹事業

久井区 ツツジを植樹



竹ぼうきで階段を掃く防災委員

4月24日、久井自主防災委員と執行部は、災害時等緊急時に飲料水として使用出来る湧き水、通称「羽根の清水」の清掃と、ツツジの植樹を行った。この事業は平成21年から毎年行っている。ツツジの苗木は年に数本ずつ市から提供を受け慣行しているものである。

場所は、久井集会所を東に下った所。木下家(屋号を羽根という)が飯田城の城門(八間門)を譲り受けて再建した場所から15メートル程東の所である。コンクリート造り上下二層式となっており、直径5メートル程の管から常に清水が流れ出している。飲料水としての水質検査にも合格している。

城区

清見寺法要



区民を暖かく見守る清見寺

令和3年度に清見寺財産が城区に移譲され、世話人会を解散するにあたり、4

かの火災と無住の時を経て、専照寺の末寺となつてからは代々尼寺である。

月24日、城区の役員をはじめとする32人が出席し、清見寺の御堂で親寺であった専照寺(飯田市伝馬町)の住職を招いて法要が営まれた。

松原山清見寺の歴史は鎌倉時代のに遡る。幾度か「城区民をいつも見守つてくれる存在に感謝している」と仲村武志区長は語り、春雨の中での法要を終えた。



昭和7年に城集会所ができるまでは、地区の集会所としても使われており、区民に親しまれる大切な場所であった。

平成22年に前田瑞穂住職が永眠して住職不在となつたが、城区民の強い願いが叶い、平成26年4月、現在の「清見寺の御堂」が完成した。

寺所区 寺所の春は獅子舞から



獅子と天狗様「エイ」

4月9日、寺所区では鳩ヶ嶺八幡宮の春季例大祭に伴う獅子舞の区内巡行が行われた。

当日は、昼過ぎに寺所コミュニティ防災センターに役員・獅子舞保存会のメンバー等、約50人が集まり、神事終了後、威勢よく巡行に出発した。

数々の行事がコロナ禍という事で中止となつた中、今年もコロナ感染対策を充分した上で実施する事となった。

獅子舞保存会が中心となり獅子(4×4)16に

掛けて毎月16日を練習日とし本番に備えた。

7年に一度の飯田お練りまつりにも参加予定で楽しみにしていたが、諸般の事情で不参加となり、その分まで舞手や囃子手が伍組ごと12カ所で「無病息災」「五穀豊穡」「コロナ終息」「世界平和」を願いながら力強く舞を披露した。

区民の協力のもと2年連続で開催されたが、やはりどこか物足りなさを感じたのか、参加者からは「もっと舞いたいし、慰労会もやりたいな」との声が多く聞かれた。

新井区 3年ぶりのマレットゴルフ大会

6月12日、新井区マレットゴルフ大会が、新松尾マレットゴルフ場で開催された。2年間、コロナウイルス感染症の影響で開催できず、感染対策をした上で18ホールで、3年ぶりに競った。

時折小雨が降ったが涼し



お囃子「ピーヒャラ・ドンドン」

く、マレット日和。39人(14組合)の参加者の中には久しぶりのプレーに力が入りすぎてOB連発の場面も見られた。

杉山基信スポーツ委員は、「役員全員がコロナの影響で開催側を経験していないが、分館役員全員の協力で開催できた。この後のスポーツ行事も協力し合い進めていきたい」と話した。

和やかな雰囲気の中で約2時間プレーし、組合対抗では12番組が連覇、個人戦では、ホールインワン賞を占め、ベテランが上位を占

各地でペタンク

常盤台区 常盤台区

陽差し柔らかなペタンク日和

5月15日常盤台区親睦スポーツ大会(ペタンク)が矢高グラウンドで3年ぶりに開催された。前日まで天候が不安定であったため、グラウンドの状況を案じていたが、当日はとても良いグラウンドコンディション、陽差しも柔らかく、風が木々を揺らす何とも気持ちのよい1日となった。

参加者は80人余り。「優勝を目指すのは明々白々のことではあるが、それ以上に安全に行うこと、親睦を深めて楽しむことを優先に」との大会宣言がされた。

見渡せば、老若男女の3世代のチームも散見され、初心者には丁寧な声をかけながらルールや、手技を教える姿が何とも微笑ましかった。ゲームも終盤になると、あちらこちらから白熱する



2年空いたがベテラン強し

新井敏男分館長は、「コロナの状況も考えつつ、今後の分館行事を行っていきたい」と話した。

昨年この大会を心待ちにしている参加者たちは、気温の上昇した午後からの日程にも関わらず会場に集結し、組合ごとに日陰を見つけて休憩場所を設営して競技に臨んだ。

昨年の反省から大会時間の短縮に取り組み、用具の購入、コート増設などで効率的な試合進行を図り、試合結果の集計もパソコンを導入するなどして前年より1時間程度早く終了した。

この日の飯田市内は、気

毛賀区



それっ!



何点だあ?

5月29日、松尾小学校グラウンドで「伍組対抗ペタンク大会」が快晴のもと行われた。

区内の子供から高齢者まで108人、28チームが参加し優勝を争った。

毎年この大会を心待ちにしている参加者たちは、気温の上昇した午後からの日程にも関わらず会場に集結し、組合ごとに日陰を見つけて休憩場所を設営して競技に臨んだ。

昨年の反省から大会時間の短縮に取り組み、用具の購入、コート増設などで効率的な試合進行を図り、試合結果の集計もパソコンを導入するなどして前年より1時間程度早く終了した。

この日の飯田市内は、気

勝ったのはどっち?

声がかえってきてゲーム終了の合図もこの歓声にかき消されてしまった。

参加者は「歓声が上がった裏には区長、体育部長、体育委員が準備を怠らなかつたことがある。今後とも親睦という灯が消えないことを願いたい」と話していた。

試合は熱戦の末、3部3番組Dチームが優勝した。

明区

ねらって、ねらって

明地区で、伍組対抗ニュースポーツ(春季)屋外ペタンク大会が、6月5日に天竜グラウンドで行われた。

初夏を思わせるような暑さの中、19組合31チームと、多くの区民の参加で熱戦が繰り広げられた。

ねらいを定めて鉄球がポイントに近づき、また逆転に次ぎ逆転で、各チームから歓声が沸き起つた。

予選リーグから勝ち上がった8チームで準決勝、決勝が行われた。決勝戦では5セット終了でも決着がつかず、延長戦で優勝チームが決まる白熱の戦いとなった。

「コロナ感染レベルも2に下がり、小さな子どもさんから年配の方々まで、多くのみなさんが楽しみにしていた大会。たくさんさんの元気や笑顔があふれ、親睦がよりいっそう深まった大会となつた」と松田智治分館長は話していた。